



令和元年度支部合同講演会

太宰府ゆかりの新元号「令和」

天平二年正月十三日、大宰帥、大伴旅人の邸宅での梅花の宴で読まれた、万葉集の梅の花の歌三十二首の序文にある『初春の令月(れいげつ)にして 気淑(きよ)く風和(やわら)き 梅は鏡前(きょうぜん)の粉(こ)を披(ひら)き 蘭は珮後(はいご)の香を薫(かお)らす』

から引用された、太宰府ゆかりの新元号「令和」について太宰府天満宮権宮司味酒安則様にお話しいただきます。



講師

味酒安則氏

太宰府天満宮権宮司

場所

太宰府市中央公民館

(プラム・カルコア)多目的ホール
太宰府市観世音寺1-3-1 TEL 921-2101

日時

令和2年2月21日(金)
16:00~17:30

会費

無料

※定員100名

申込方法

下記の申込書を筑紫法人会事務局にFAX送信ください。参加票を返信いたします。お電話、メールでもお申し込み頂けます。QRコードをご利用ください。



講師プロフィール **味酒安則氏** (みさけ やすのり) 太宰府天満宮権宮司 文化研究所主管学芸員



昭和28年生まれ。太宰府天満宮創始、味酒安行(うまさけ やすゆき)公より42代目の社家を継承。昭和53年國學院大學文学部卒業後、太宰府天満宮奉職。56年太宰府町(市)文化財専門委員、平成4年福岡女子短期大学講師(民俗学)、10年筑紫女学園大学講師(博物館学)などを経て、現在は、福岡女子短期大学客員教授(博物館学)、福岡県立美術館協議会委員長、九州文化財国際交流基金理事長を務める。18年には京都大学にて特別講義も行った。著書「天満天神」(筑摩書房)、「国司大辞典・第9巻」(吉川弘文館・共著)、「太宰府天満宮の祭り—その成立と変遷—」(儀礼文化学会)「日本文化のなかの水」(日本水環境学会)、「天神様と二十五人」、「新菅家御伝」(太宰府天満宮文化研究所・共著)、「太宰府百科事典」(太宰府天満宮文化研究所・監修)、「太宰府系天神演技の世界」(太宰府顕彰会・共著)がある。

主催:公益社団法人筑紫法人会 福岡県筑紫野市針摺西1-3-28筑油ハイツ2階
電話 092-924-6387 FAX 092-922-6569 MAIL kouen@chikushihoujinkai.com

筑紫法人会 支部合同講演会 申込書

FAX送信先: 092-922-6569

日時	令和2年2月21日(金) 16:00~17:30
場所	太宰府市中央公民館多目的ホール
講師	味酒安則氏 太宰府天満宮権宮司
テーマ	太宰府ゆかりの新元号「令和」
会費	無料 ※定員100名

法人名	
参加者名	
電話	
FAX	

◆個人情報の取扱いについて
この申し込みに関わる個人情報は、この講演会への出席者を把握するためと講演会終了後の情報提供のために利用し、それ以外の目的に利用することは一切ございません。